

[細胞分裂の観察の工夫]

中学校の授業においては、タマネギの根端を塩酸処理して酢酸カーミン液で染色する方法が一般的に行われていますが、なかなかうまく細胞分裂の顕微鏡観察ができないのが現状です。

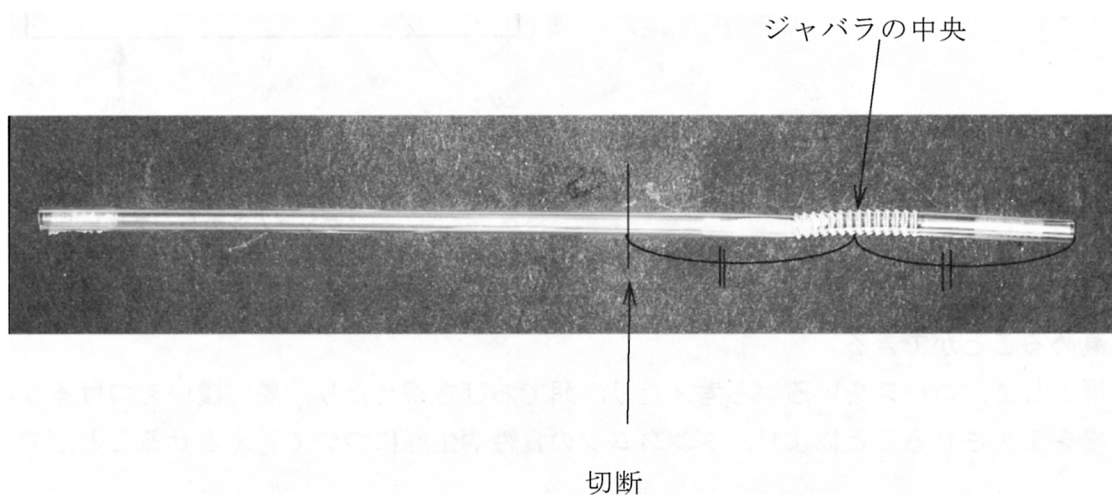
そこで、比較的簡単な方法で、しかも確実にタマネギの細胞分裂が観察できるように工夫してみました。

1 準備物

ジャバラ付きストロー、発泡スチロール、酢酸カーミン液、ビーカー500ml
イチゴなどの空容器、バーミキュライト（土壌改良剤）、タマネギ種子、ピンセット

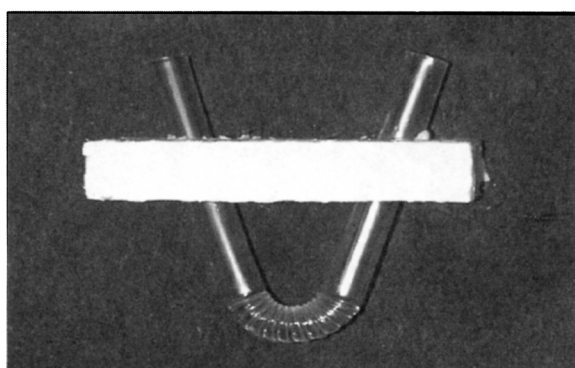
2 フロートの製作

- (1) ストローをジャバラの中央から左右対称になるように切断する。



【ストローの切断】

- (2) (1)で切断したストローを5cm×3cmの発泡スチロールにさしフロートを製作する。



【フロート】

- フロートに酢酸カーミン液を入れ、タマネギの根を入れて、100℃の熱湯で1分間加熱をして、固定、解離、染色を簡易的に行う。